

# 技術本部(委員会/研究会/WG) 参加募集フォーム

委員会名	技術高度化委員会
研究会・WG名	OSS活用WG
研究対象	エッジプロトタイピングで深める
担当委員	岩貞 智
(所属企業)	株式会社Bee
活動概要	<p>従来の座学のみで完結する勉強会だけでなく、エッジデバイスを用いたハンズオンを中心としたチーム単位でのプロト開発を通じてOSS活用技術の向上を目指します。</p> <p>目的:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・OSSへの知識と活用技術の習得及び向上</li> <li>・企業の枠を超えたネットワークの醸成</li> </ul>
2019年度活動予定	<p>OSSの基礎的な講義をはじめ、エッジデバイスとしてラズベリーパイを用いてハンズオンを中心としたチーム単位でのプロト開発を通じてOSS活用技術の向上を目指します。</p> <p>最終的にはOSSを活用して作成したプロトタイピングデバイスを成果物として作成します。</p> <p>実施方式:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各自のやってみたいコトを共通項に、企業の枠を超えたチームを編成</li> <li>・エッジデバイス(ラズベリーパイ)を利用しながら、チームで定めた取り組みテーマに基づきワークショップ形式で実施</li> <li>・全4回のワークショップと最終の成果発表を各社の上長及び経営者に対して行います</li> </ul> <p>対象:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・OSSについて正しい知識と技術を学びたい方</li> <li>・汎用エッジデバイスを用いたプロト開発を学びたい方</li> <li>・2年以上のソフトウェア開発経験(現職が非技術職であっても構いません)</li> </ul>
主な委員会等活動頻度	成果発表会を含む年5回の連続的なセミナーを開催
会議等開催場所	株式会社Bee(社内会議室)
PR	日々、目まぐるしくアップデートされる環境の中、組込みソフトウェア開発にとっても、リソースやスピードをはじめ様々な観点からOSS及び、OSSエコシステムの利用は避けては通れません。そのため今後、技術者はもちろん、次世代のプロジェクトを推進していくリーダー、マネージャーにもOSSを利用するにあたっての正しい理解と知識、技術が求められます。当WGでは自社の次世代のプロジェクトを支えていく方々を対象に、従来の座学のみで完結する勉強会だけでなく、エッジデバイスを用いてハンズオンを中心としたチーム単位でのプロト開発を通じてOSS活用技術の向上を目指します。直にOSSとふれあいながら知識を深めていきましょう。
その他 (特記事項等)	<p>【開催日】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 6/19</li> <li>② 8/28</li> <li>③ 10/16</li> <li>④ 2/19</li> <li>⑤ 3/18(±近畿での成果報告会)</li> </ul> <p>※開催場所は株式会社Beeを予定、⑤のみアットビジネスセンター大阪梅田</p> <p>【申込先】</p> <p>一般社団法人組込みシステム技術協会 技術本部担当 <a href="mailto:jasainfo@jasa.or.jp">jasainfo@jasa.or.jp</a></p>